

中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS 2026）参加報告

－政治面での課題がある中でも続く、日中ビジネス交流の現場を見て－

要旨

今回初めて CIFTIS を見学した。JPEC の業務に直結するエネルギー関連展示は多くなかった一方、JETRO の日本展示区や日系企業の出展、中国側来場者との商談・交流は活発であった。日中間には政治面で立場の違いや課題があるものの、ビジネスの現場では企業・支援機関・消費者の交流が実務的に続いていることを実感した。

1. 開催日時・訪問概要

- (1) 開催時期：2026 年 9 月 9 日（水）～13 日（日）
※訪問日：2026 年 9 月 12 日（土）
- (2) 会場：北京・首钢園（Shougang Park）

2. CIFTIS とは

- (1) 中国国際サービス貿易交易会（China International Fair for Trade in Services）。2012 年に始まった、中国を代表するサービス貿易の総合見本市。金融、情報通信、文化・観光、健康、物流、環境サービスなど幅広い分野を扱う。
- (2) 2026 年は約 1,830 社が会場出展し、会期中の主要エリア来場は約 42 万人。主賓国はルウェーで、各国・地域・国際機関の展示や商談、フォーラムが行われた。

3. 今回の CIFTIS の特徴

(1) 日本関係：



この記事は、賛助会員・情報提供サービス購読者限定です。
お申し込み後、続きをご覧くださいのための閲覧用パスワードをお送りします。

賛助会員・情報提供サービス購読者の方は、
下のボタンから続きをご覧ください。

続きを読む

◆情報提供サービスのお申し込みはこちら >

◆賛助会員については、こちらからお問い合わせください >